

高校入試問題 各教科の特徴について

高校・国語の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2024年度	50分	3問	20問	100点	53.8点	64.3点
2025年度	50分	3問	20問	100点	55.6点	66.2点
2026年度	50分	3問	20問	100点	66.8点	76.4点

2026年度 出題内容

第1問	8問	論説	1 今井むつみ『AIにはない『思考力』の身につけ方』 2 前田安正『AIに書けない文章を書く』
第2問	7問	小説	岡本雄矢『僕の悲しみに君は跳んでくれ』
第3問	5問	古文	『常山紀談』

★長めの文章が出されることもあるので、問題文を速く読めるようにするトレーニングは必要。時間を意識した取り組みが重要。

★内容説明の記述問題も出される(2026年度は「50字前後」という条件もあった)。

★漢字・語句・慣用句等の知識問題も多く、ここはモノにしたいところ。

★滋賀公立の入試問題や、大学入学共通テストなどとの共通性もある。

高校・数学の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2024年度	50分	5問	20問	100点	63.6点	73.3点
2025年度	50分	5問	20問	100点	68.7点	80.6点
2026年度	50分	5問	20問	100点	56.1点	65.8点

2026年度 出題内容

第1問	5問	正負の数の計算, 単項式の乗除, 等式変形, 因数分解, 平方根の計算
第2問	4問	計算の工夫, 連立方程式の文章題, 円と角, データの分布(箱ひげ図)
第3問	3問	確率
第4問	4問	2乗に比例する関数と平面図形※
第5問	4問	立体図形※

※大問4・5には計算過程を説明させる問題がある。

★中学3年間で習う内容から満遍なく出題される。

★50分間, 記述式で滋賀県公立入試と傾向が類似。

★難しい計算は少ないが, 精度と速度が求められる。

高校・理科の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2024年度	50分	4問	34問	100点	63.0点	78.0点
2025年度	50分	4問	37問	100点	69.2点	79.1点
2026年度	50分	4問	34問	100点	71.6点	83.8点

2026年度 出題内容

第1問	9問	物理	力の合成, 水圧, 浮力 (作図問題あり)
第2問	7問	生物	だ液の働き, 消化と吸収 (短文記述問題あり)
第3問	10問	化学	中和 (計算問題あり)
第4問	8問	地学	地震 (計算問題あり)

★単元は4分野から1題ずつ。昨年より小問が減少し、難易度も少し下がった。近年増えてきていた計算問題も2025年度は減少した。

★記述問題は昨年度の2問からさらに減少し1問のみだった。内容も小腸の柔毛の表面積について聞かれる、基礎的な内容であった。

★問題の正確な読み取りが必要。パターンの丸暗記では対応できない。

高校・社会の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2024年度	50分	5問	35問	100点	59.7点	74.0点
2025年度	50分	5問	37問	100点	64.5点	76.8点
2026年度	50分	5問	36問	100点	67.0点	77.0点

2026年度 出題内容

第1問	9問	地理(世界・日本)	自然, 産業, 時差, 地図の図法
第2問	6問	公民(政治)	憲法, 裁判所
第3問	9問	歴史(日本史)	古代～近世
第4問	7問	歴史(日本史・世界史)	近代～現代
第5問	5問	公民(経済)	経済の三主体, 市場(需要と供給)

★昨年よりも問題は1問限だが, 例年ほぼ30問半ばで推移している。昨年度6題出された**論述問題**は今年度4題だった(いずれも字数指定)。

★基本的な語句や内容を問うものが中心であり, 基礎固めが重要。気候での雨温図の読み取りや, 時事的な内容に関連した出題など多い傾向。

高校・英語の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2024年度	50分	8問	47問	100点	51.5点	68.0点
2025年度	50分	7問	43問	100点	55.6点	71.9点
2026年度	50分	7問	46問	100点	50.6点	65.7点

2026年度 出題内容

第1問	5問	リスニング問題（英文は1回のみの放送）
第2問	5問	リスニング問題（会話文，英文は2回放送）
第3問	11問	長文読解 <光害が奪う夜空と命について> ※すべて記号問題
第4問	13問	長文読解 <ユニバーサルミュージアムについて> ※すべて記号問題
第5問	6問	文法（3題の適語補充と3題の適文補充）
第6問	3問	整序英作文
第7問	3問	英作文（文脈にあったセリフを完成させる，6～12語）

★問題数の半分以上を占める長文問題で得点することが必要不可欠。

★昨年度よりもやや難化した。

英作文の対策も必要。
（基本フレーズの習得を）